

令和6年能登半島地震の被災地に「置き畳」をお届けします

この度の令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

八代市及び氷川町では、避難されている方々に、畳の上でくつろいでいただき、いぐさの香り等で少しでも緊張を緩和するとともに、安眠につなげていただくことで、長期的な避難生活をサポートすることを目的として、被災地の避難所や仮設住宅に八代産いぐさを使用した「置き畳」をお届けいたします。

1. お届け先 石川県（調整中）
2. 支援内容 半畳タイプ置き畳 5,400枚（2,700畳分）
 - ・ 置き畳はフローリングに置くだけで快適な畳の空間を作ることができる便利な畳です。避難所の床や、仮設住宅のフローリングなど状況に応じた利用方法が可能です。
3. お届け時期 令和6年2月中旬～ 避難所等の受け入れ調整がつき次第順次
4. 予算 八代市 40,194,000円
氷川町 20,019,000円
5. 協力 八代地域農業協同組合
畳表の供給、被災地における一時保管場所の調整等

置き畳（イメージ）

